

ICT を活用した授業のイメージをつくりましょう

教科 ・ 領域等	社会科 地理
授業タイトル・単元名等	「地図記号の成り立ちを知ろう」・わたしのまちはどんなまち？
対 象 学 年	3 年
実 施 場 所	教室
I C T 活用授業の内容	授業のねらい
	◎ 地図記号の起こりとかたちを知る。
	◎ 子どもにどんどん発表させて、たくさんほめる。
	授業の流れ
	〈導 入 10 分〉
	発問 1 今日は地図記号について勉強します。
	学校の記号を板書する。
	発問 2 これは何の地図記号ですか。
	子どもたちの発言
	発問 3 では、どうして『文』の記号になったのでしょうか？
	子どもたちの発言
	説明 1 学校では運動をしたり、実験をしたり、文字を習ったりします。 また、学校のことを決めるのは、文部省でした。（今の文部科学省） そこから、学校の記号が出来たのです。 このように地図記号には、それぞれ意味があります。 実物からデザインされたものや、実物に関係ある物や文字から作られた物があります。
	発問 4 では、現在どれくらい地図記号があると思いますか？
	子どもたちの発言
	説明 2 正解は、161個です。昔は約300種類ぐらいありました。

	もともと、この記号は明治時代ごろから使われ初め、戦いの時の地図を表す暗号でした。 大部分は昔と変わりませんが、時代と共に少しずつ変わってきて現在の形と数になりました。 今日は、地図記号の起こりについて一緒に勉強したいと思います。
	〈展 開 20分〉 クイズ方式で時間の限り繰り返す。 発問5 これは何の地図記号でしょうか？ 子どもたちの予想・発言 【パソコンの画面を見せる】 発問6 では、どうやって出来たか考えましょう 子どもたちの予想・発言 【パソコンの画面を見せる】 説明3 では正解を見てみましょう。説明をする。 〈ま と め 15分〉
	発問7 それでは、今まで出てきた地図記号のまとめのプリントを完成させましょう。 子どもにプリントを配布する。 拡大版を掲示して、子どもたちと完成させる。 I C T活用のねらいと授業での位置づけ アニメーションを用いて、実写から記号への変化を知り、成り立ちをイメージできるようにする。
活用する ICT メディア	Flash アニメーション パワーポイント PC・プロジェクタ・スクリーン・デジカメ
活用するコンテンツ等	事前に作っておいた Flash アニメーション パワーポイントによる質問票・進行表等